

ラオス投資省と提携の岐阜信金

会長、関係強化を確認

大臣と面談

今年10月、ラオス計画投資省と取引先の現地で、現地の情報を提供し事業展開を支援する業務提携を結んだ。

岐阜信用金庫の高橋征利会長は、同省を訪れ、

スパン・ケオミーンサイ大臣と面談し、より一層の関係強化を確認し合った。

同省は外資によるラオスへの投資を監督している行政庁。人件費の高騰などを理由に、企業が拠点を中国やタイから他国に分散する中、ラオスは投資先として注目されている。提携により、同国に進

出を検討している取引先に、現地の情報を提供し事業展開を支援する。面談で、高橋会長は「ラオスと岐阜信用金庫がますます発展し、関係を構築したい。今後海外展開する取引先の支援を継続する」と述べた。スパン大臣は「ラオスでは日本からの投資を積極的に誘致しており、多くの日本企業を紹介してほしい」と要望した。



面談した岐阜信用金庫の高橋征利会長(左)とラオス計画投資省のスパン・ケオミーンサイ大臣
＝ラオス、同省